

新幹線プレス

2019年12月26日 No.453

発行者 杉澤秀則

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

運輸所の勤務指定改善が実現

東海労の闘いで勝ち取る！

25日から運輸所では勤務指定表で年休の付与と予備の勤務が明らかになりました。大きな改善です。

私たちJR東海労は会社の年休抑制を問題にしてこの間闘ってきましたが、それだけではなく、年休や予備の勤務が前月25日に発表されず5日前でないといけないこともずっと問題にし改善を求めてきました。団体交渉や業務委員会での申し入れ、さらには年休裁判などでも大きく問題にしてきました。こうした闘いの結果として一定の改善を勝ち取ったのです。

ところでユニオンはこの問題についてなにか取り組んできたのでしょうか？これまで掲示板や情報には何も書かれていません。

しかし、まだ問題はあります。運輸所の予備や駅などの休日予定を前月10日に明らかにすること、年休がとれるだけの十分な要員を配置すること、実質的な休日削減である一方的休日出勤をやめることなどです。私たちJR東海労はこれからも会社に強く要求していきます。他労組の仲間も共に声を上げましょう。